



かけこう通信

令和4年度第11号
令和5年3月14日
島根県立三刀屋高等学校
掛合分校 発行

☆☆掛合の丘に輝く分校の灯☆☆ ～掛合分校は令和5年（2023年）に創立70周年を迎えます～

令和4年度卒業証書授与式を行いました

3月1日（水）、景山俊太郎後援会長、山根信夫PTA会長、小川真里学校運営協議会会長を来賓としてお迎えし、令和4年度掛合分校卒業証書授与式が挙行され、卒業生19名に卒業証書が手渡されました。

山崎誠校長の式辞では、卒業生に対し「小さな挑戦、小さな気遣いを積み重ねながら、大きな志を持って夢や希望に向かって羽ばたいてほしい」とはなむけの言葉が送られ、卒業生それぞれが



3年間の掛合分校での思いを胸に、晴れやかな笑顔で学校を巣立っていきました。卒業式後には、この日のために学校に駆けつけていただいた地域の皆様とともに、玄関前で在校生・教職員が「3月9日」（曲：レミオロメン）を合唱し、皆で卒業生の門出を祝いました。



今年度の卒業生は、新型コロナウイルス感染症が全国に蔓延する中で高校3年間を過ごしました。制約の多い学校生活の中で、たくさんの困難や苦勞もあったことと思いますが、全員が互いを助け合いながら、自己を磨き、心身を成長させていきました。社会全体が大きな変革期を迎える中、卒業生たちは社会に旅立っていきます。掛合高校卒業生のこれからの人生に幸あれ！

3年生が1・2年生に進路実現に向けた取組について語りました

2月22日（水）、卒業を控えた3年生が、1・2年生に自身の進路実現に向けた取組について語る学習会を行いました。「先輩は語る」と題したこの取組は、掛合分校の伝統行事として毎年度2回行っています。7月に卒業生4名からお話をいただいた第1回目につき、第2回目となる今回は、4月から新たな道に進む3年生に、今年度の進路実現に向けた準備や心構えなどについて語っていただきました。

進路の種別ごとに5会場に分かれ、1・2年生はいずれかの3会場を回るという形式で行いました。1・2年生は今後の進路選択に向け、たくさんの質問を投げかけながら熱心に聞いていました。“進路実現の掛高”掛合分校のキャリア学習は、こうして先輩から後輩へと語り継がれながら育まれます。



「要約学習」を行いました

3月3日（金）と6日（月）、飯南町教育委員の烏田勝信先生を講師としてお招きし、1・2年生を対象に「要約学習」を行いました。「要約学習」とは、烏田先生オリジナルの教材を使って、文章や人の話の要点を図式化し、内容を構造化して捉える力を育成する学習です。掛合分校では昨年度からこの学習に取り組んでおり、今年度も引き続いて学習に取り組みました。

授業では、いくつかの文章を各自ワークシートに図式化し、互いに文章の要点をスピーチ（プレゼンテーション）する演習を行いました。最初は平易な文章から始め、徐々に論理的で専門的な内容の文章にもチャレンジしました。また、「掛合分校の良いところ」について自分の考えの要点をまとめ、スピーチする演習も行いました。今後、「地域をフィールドとした探究学習」など様々な場面でのプレゼンだけでなく、将来の進学・就職に向けたキャリア教育の視点からも、大変効果のある学習となりました。



雲南市スペシャルチャレンジJrプログラムの報告会と次年度説明会を行いました

3月10日（金）、雲南市スペシャルチャレンジJrプログラムの今年度の成果報告と、次年度のこのプログラムへの参加説明会を行いました。雲南市スペシャルチャレンジJrプログラムは、高校生が自ら考えたオリジナルのプロジェクトの実現に向け、雲南市が様々な形で支援をする取組です。この日は、今年度プログラムに参加した坂田志織さんと上代侑芽さん（いずれも2年）が、「柿ジャムサンドを作ろう！！」と題したプロジェクトの取組と成果について全校生徒に報告しました。雲南市掛合町多根地区で課題となっている柿による獣害対策のために、



余剰柿を使った「柿ジャムサンド」のレシピを開発し、それを地域の方と一緒に作るイベントを開くという取組は、地域の方たちがともに楽しみながら課題を克服しようという思いが込められており、子どもから大人まで、地域の交流を深めるという効果も生まれました。来年度第6期生も、掛合分校からたくさんの生徒がチャレンジしてくれることを期待しています。



部活動報告～演劇同好会～

東京・下北沢全7回公演 満員御礼！

3月10日（金）から12日（日）の3日間、演劇同好会の卒業公演が東京・

下北沢の「劇」小劇場で行われました。全7回とも満席となる大盛況で、公演後は拍手がなりやまず、演劇の聖地、下北沢においても掛合分校演劇同好会の力が高く評価されました。駅前には公演の広告動画が流され、道行く人も足を止めていました。掛合分校の名が全国に知れ渡る歴史的公演となりました。

